

イオンチアーズが 『自然観察会』

平成27年 4月19日(日)

環境・体験講座のようすを
紹介するノウ!



「ドングリ」って、なに?
花?実?種?



環境学習推進員の
木村京子が担当しました!



次はドングリの木の花を
さがそう

落ちていたドングリを拾って
種類を調べました。



常緑のドングリの木でも
雄花と雌花を探しました。

あつた!
雌花だよ。

センターでも、県内各地へのお出前でも、 どちらでも開催可能です!

社会見学の時に、あるいは学校の授業、市民団体の
学習会、公民館の講座、企業の環境学習に「環境・体
験講座」をご利用ください。

「自然観察」

- 時 間 45分～(要相談)
- 人 数 10人以上～40人くらいまで
- 対 象 小学生以上

この日は、イオンチアーズ明和・津
南・松阪の皆さんが集まって、明和町
の斎宮歴史博物館と、いつきのみや歴史
体験館付近で自然観察会を行いました。
今回「ドングリをテーマに」と依頼さ
れたのですが、ドングリがなるのは秋で
す。そこで、シーズンのドングリの木の
花を中心に観察することにしました。
花を中心にはいろいろな種類の
ドングリの木があります。グループに分
かれて、まず木の下で去年のドングリを
探し、図鑑で種類を調べました。(葉が
やごと伸び出したところなので、葉で種
類を調べるのが難しい時期なのです。)

そして、次は見つけたドングリの親木
で、花探しです。雄花は簡単に見つかり
ましたが、雌花はなかなか見つかりま
せん。雌花はとも小さいので、葉のつ
け根などをよく探す必要があります。
そこで、見本に一つ雌花を見せて、どこ
を探せば良いかヒントを出しました。
その後、違う種類常緑のドングリの木が
ある所に行き、雄花と雌花を探しました。
今度は、みんなすぐに雄花と雌花の両方を
見つけることができて嬉しそうでした。
いつきのみや歴史体験館の方へ行く
途中では、タンポポの花と、それ以外の
いろいろな色の花を探して歩きました。

タンポポについては、花の様子を観察し
て記録用紙に記入しました。このデータ
は「タンポポ調査・西日本2015」に、
イオンチアーズとして送る予定だそう
です。西日本各地から送られたデータは
分析され、外来種や在来種のタンポポ
分布図が作られるので、子どもたちに
とっては、楽しみなことでしょう。
このように、自然観察は身近な場所
で、特別な道具がなくても楽しむことが
できます。センターでは、他にも川の生
物調査や野鳥観察など、自然体験講座を
行います。お気軽にご相談ください。

【報告】環境学習推進員 木村京子

環境・体験講座

水質チェック、買い物ゲーム、大気調査講座、ごみ・リサイクル講座、地球温暖化と省エネルギー講座、ふるしき活用講座、紙すき体験、自然体験(自然観察、バードウォッチング、水生生物調査)、天文講座、エコソング「うたおう&おどろう」など

◎講座の内容や対象については、環境学習情報センター Tel (059)329-2000までお問合せください。お申込みは原則、希望日の1か月前までをお願いします。